

すくも湾中央市場が稼働開始！

～県内初の衛生管理型市場～

高知県海洋局

か つ お 通 信

高知市丸の内
高知県海洋局
発行人 久保田寿一
編集人 海洋企画課
定 価 無料

すくも湾漁協(浦尻和伸組合長)はこのほど、宿毛地域の流通拠点として「すくも湾中央市場」を完成させ、11月1日から本格稼働を開始しました。この市場は、高度な衛生管理対策を実現するために漁港施設と市場施設が一体として整備された県内で初めての衛生管理型市場です。

今回は、最新鋭の衛生管理型市場施設の紹介と併せ、宿毛湾地域が今後目指そうとする流通販売戦略についてもスポットを当ててみました。



海水氷製造施設(製氷60トン、貯氷100トン)

■宿毛湾の現状

宿毛湾の漁業は、豊後水道の恵まれた漁場特性を活かし、イワシ、アジ、サバ、キヒナゴを獲得するまき網漁業や、ブリ、カンパチ、マダイを始めとする養殖漁業を中心に発展し、生産量で県全体の約25%を占める、地域の重要な基幹産業です。

すくも湾漁協は、水産業を取り巻く厳しい環境に対応すべく、宿毛湾内の18漁協が合併し誕生

した漁協で、経営体数や生産量で県内はもとより全国でも屈指の規模を誇っています。しかし、漁協合併した時点で拠点となる市場がなかったことに加え、施設や販売力の脆弱さから、宿毛湾の生産量の4割を占めるまき網漁業者の多くが愛媛県へ水揚げするなど、宿毛湾の流通拠点の整備が課題となっていました。

■安全・安心・高鮮度

新市場は、この様な背景に加え、安全・安心を求める消費者ニーズに対応するため、高度な衛生管理思想を基本とする漁港・市場施設として、設計段階から一体的に計画・整備されました。主要な設備を以下ご紹介いたします。

■荷捌き施設

鳥の巣防止のための埋め込み型の照明、床の全面抗菌コーティング、清浄海水導入施設、紫外線殺菌水製造装置、電動フォークリフト

■照明等埋め込み型天井



床の抗菌コーティングと直置き防止用パレット

■製氷・貯氷施設

県内初の海水氷製造施設(製氷60トン/日)

■その他

排水を浄化し港内へ排出する漁港浄化施設
これららの設備を運用するソフト対策として、準備段階から関係者が検討会を重ねて策定した衛生管理マニュアルに基づき、関係者以外の入場制限など衛生管理を徹底しています。



清浄海水導入施設



入場時は消毒槽通過が必須

段差によるエリア区分

■宿毛湾ブランド確立を

一方では、準備段階では想定できなかった問題や徹底した衛生管理ゆえに発生するコストあるいは、生産額が最多の養殖業をいかに市場へ取り込むかといった長年の懸案など、課題はまだまだ山積しています。手に入れた武器の能力を最大限発揮し、特産のキヒナゴや養殖魚など「宿毛湾ブランド」としての確立を期待しています。



電動フォークリフト

■順調な滑り出し
稼働開始から一ヶ月、漁協が新市場に対応する体制を整え営業活動に奔走してきた結果、まき網船の水揚げも順調に続いており、県外の業者が新たに新市場へ参入する事例も出てきています。また、これを契機にまき網漁船の船主が共同で出資して販売組合を設立し、市場への参入と販売事業へ乗り出す取り組みも始まっています。

海の資源を守りましょう

●資源管理型漁業を進めましょう ●漁業秩序を守りましょう

漁業経営のことなら、
今すぐお電話を！

専門アドバイザーが、漁業経営、流通改善について無料でご相談に応じます。まずはお電話を！



●漁業経営指導協会 tel 088-825-3980
●上原アドバイザー tel 090-1570-4904

「コラム」 ソフトを補完するハード

安全・安心なものを求める消費者ニーズは日々高まり、これに対応すべく水産物市場も新たな機器整備が進んだ。しかし基本はあくまでソフトであり、ハード整備はこれを補完する存在でしかない。抗菌コートの上を雑菌まみれの長靴で歩いている意味がない。逆に最新鋭の設備でなくとも取り得る衛生対策はいくらでもある。つまり最も重要なことは、ソフトを実行する人の意識である。

【編集後記】

息子の衛生管理は厳しい父の職に始まる。「まず、手を洗ってうがいをして」「しかし目を離した瞬間、彼の手には〇〇ロボが「お父さん、もう一度洗って(T_T)」何度泣いても懲りないボクです。